

事業実績報告書

様式 2
(2019年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-11	講座名	渥美の磯で珍しい生き物を探そう！
記載日	2019/8/26	団体名・企業名	環境ボランティアサークル亀の子隊

〈講座全体の概要〉(300字程度)

後背地に山を背負い、真水と海水が混ざる汽水域となっている渥美半島宇津江の磯での生き物観察会。満潮時には、姿が見えなくなる磯も干潮になると顔を出し、磯のあちらこちらにイソギンチャクをはじめ、何種類もの生き物を見ることができる。
参加者には、まずは、イソギンチャクに触れてもらうことを促し、そっと押し込むと水を吹きだす様子に参加者は歓声を上げる。そして、タイドプールの中の小魚を見つけたり、海藻の下や動石の下に隠れているカニを見つけたりして楽しむことができた。



※写真1の説明

7月21日 タイドプールの中の動石を動かして生き物を探す親子

※写真2の説明

タイドプールの中の生き物を探す兄弟

〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

各回の参加者が昨年よりも多く、うれしい結果となった。きれいな海を目の前に見ながらの生き物探しは参加者にとっても普通では体験できない活動であり、嬉々として生き物を探す姿を見ているととてもうれしくなる。水族館と違って、生き物は、隠れてしまったり、人の気配で逃げていったりするので、あきらめずに、石を動かしたり、網を入れたりしなければ見つけることはできないが、それが楽しいということを感じてもらえればいいし、多くの生き物がいるということは海がきれいだということを知ってもらえたらいいと思う。

〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)

内容がよかった。
生き物が多く、初めてでも十分に楽しめた。
観察時間が十分あった。
優しく教えてくれた。
子どもも大人も楽しめた。時間が足りないくらい。
生物多様性、生き物についての説明がもっとあってもよいと思った(子どもの気が散らないように)